

平成29年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input checked="" type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	寺澤 勝志
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3523
事務事業名	4230 花と緑のまちづくり事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	06023100 良好な景観要素の保全と育成の推進						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	080403 土木費・都市計画費・公園事業費					
	事業	020000 花と緑のまちづくり事業					
事業目的				事業概要・効果			
地域の緑化運動や花づくり運動に、自主的に取り組める人材育成を図るため、花と緑のボランティア講座、初めてのガーデニング講習会等を開催する。また、併せて花づくりの団体を増やす。				美しい自然環境と景観に恵まれた須坂市に花を添え、美しい風景を共有し、歴史的遺産を活かした情緒豊かな文化都市を目指し、住民参加で花を育て、花を愛する感性ある人づくりによって快適な生活環境と、訪れる人に優しく温かい魅力ある「ふるさと」づくりに取り組む。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
花壇等の整備・管理委託、花苗等の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデン作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか	花壇等の整備・管理委託、花苗等の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデン作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか
平成29年度 予定	平成30年度 予定
花壇等の整備・管理委託、花苗の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花壇コンクール、コンテナガーデン作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか	
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	花苗援助団体数				
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標	60	60	60	60
	実績	58	53		
指標選定の理由	町なかの緑化推進のため、自主的に緑化・花づくりを行う団体を増やすため。				
最終年度目標の根拠	援助団体数が下方傾向にあり、現状維持を図る目的として、1.3~1.4倍とした。				
指標名	信州須坂オープンガーデン参加庭園数				
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標	50	50	50	50
	実績	44	44		
指標選定の理由	市民の皆さんが丹精込めて育てた庭を一般開放していただき、楽しみながら訪問者（県外・市外の観光者）の方と花に関する情報交換や交流を図るため。				
最終年度目標の根拠	平成24年度をピークに減少傾向にあるが、新規取組者を増やす。ガーデンづくり講習会を開催し、新規取組者へ普及を図る。				
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成28年度 決 算	平成29年度 予 算
事業費		10,124	10,370
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	4,599	4,672
一般財源		5,525	5,698
人員数(人)	正規職員	1.3	0.8
	嘱託職員	2.2	1.6
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	9,384.7	5,775.2
	嘱託職員	6,061.0	4,408.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	15,445.7	10,183.2
市民一人当たりの経費		0.5	0.4
総額		25,569.7	20,553.2

(単位：千円)

平成28年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	204	講師謝礼、花壇コンクール記念品代ほか
11節 需用費	3,745	花苗代、燃料費、オープンガーデンマップ印刷費ほか
13節 委託費	365	プランター、花壇管理、筆耕委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	58	全日本花いっぱい連盟負担金、日本花の会負担金
その他	5,752	嘱託職員報酬、臨時職員賃金ほか

(単位：千円)

平成29年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	205	講師謝礼、花壇コンクール記念品代ほか
11節 需用費	3,615	花苗代、燃料費、オープンガーデンマップ印刷費ほか
13節 委託費	493	花壇管理、筆耕委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	68	全日本花いっぱい連盟負担金、日本花の会負担金
その他	5,989	嘱託職員報酬、臨時職員賃金、旅費ほか

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	花苗の援助を行うことにより、各団体及び個人が花を植え管理することにより、花と緑のまちづくり事業に協力してもらっている。また、オープンガーデンを開設することにより観光客の増加が図られている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	花壇や道路沿線に花等を植栽してもらうことにより見た人の心が癒される。また花壇として整備することによりごみのポイ捨ての抑制に繋がると思われる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	単独事業により財源の確保は難しいが、予算の範囲内で花壇等に花苗を植栽し管理運営を図り、花と緑のまちづくり事業を推進する。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

花の援助申請団体やオープンガーデン数が減少傾向にあるため現状維持から増加を図る。また、花と緑のボランティアを養成し、各地域で活躍することが必要である。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
花と緑のまちづくり事業の継続が重要		地域での緑化、花づくりの活動を支援し、快適な生活環境を構築していく。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	